

宇宙学サマースクール 2018

本サマースクールは、京都大学宇宙総合学研究ユニット・宇宙学拠点が主催する短期集中型のワークショップです。全体テーマを「宇宙への移住は可能か?」と設定し、分野横断的視点からもたらされる斬新な発想とゲスト講師講演・アドバイスを基に、グループ討論形式にて宇宙に関する幅広い領域の課題について議論します。本サマースクールを通じて、参加者の皆さまが、将来の宇宙開発利用を担う人材としての視野を獲得し、自身の研究分野の新しい価値を発見できることを期待します。

日程：2018年8月21日(火)～22日(水)

会場：京都大学理学研究科セミナーハウス

8月21日(火)

時間	内容	講師
10:00-10:30	集合・受付	
10:30-11:00	はじめに、参加者自己紹介	
11:00-12:00	招待講師講演1：「長期の宇宙滞在を目指して」	石原昭彦氏
12:00-13:00	集合写真撮影 および 昼食	
13:00-14:00	招待講師講演2：「宇宙進出の倫理」	伊勢田哲治氏
14:00-15:00	招待講師講演3：「系外惑星の放射線環境について」	山敷庸亮氏
15:00-15:20	休憩	
15:20-17:30	グループ討論	
17:30-18:00	グループ討論の途中経過報告(各10分)	
18:00-20:00	自由討論 および 夕食	
20:00	解散	

8月22日(水)

時間	内容	講師
10:15-10:30	集合	
10:30-12:00	グループ討論	
12:00-13:00	昼食	
13:00-14:00	グループ討論・発表準備	
14:00-14:40	グループA(人体影響)発表+議論	
14:40-14:55	休憩	
14:55-15:35	グループB(宇宙社会)発表+議論	
15:35-16:15	グループC(宇宙基地)発表+議論	
16:15-16:30	総評	
16:30	解散	

討論テーマとグループ：

- A) 人体影響へのカウンターメジャー
- B) 宇宙社会コミュニティ構築
- C) 宇宙基地構想